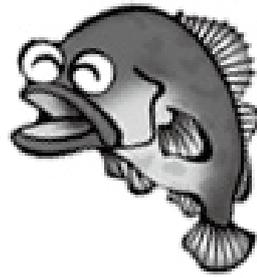


# まちの わだい

## My Town Topics



### 避難所生活など体験 一日高中・防災学習一



10月27日(火)、日高中学校(柴田耕治校長)で防災学習が行われ、1年生92名が段ボール間仕切りでの避難所生活、新聞紙スリッパ作り、非常食の試食などを体験しました。  
町防災担当職員から台風や地震などの災害のことや災害時の避難のことなどについて説明を受けた後、3グループに分かれてそれぞれの体験へ。段ボール間仕切りの中に入ってマットの上に寝転んで居心地を確認したり、新聞紙を利用した簡易的なスリッパで卵の殻の上を歩いて実用性を体感したりしました。また、お湯や水で簡単にできるえびピラフ、わかめごはん、ドライカレーの非常食も試食。災害時の生活を体験し、防災について理解を深めました。

## 3枚おろしに挑戦 —魚さばき体験—



10月25日(日)、日高広域観光協議会主催の観光ゼミナール「魚さばき体験」が比井崎漁協漁村センターで行われ、日高地方の小中学生8名が参加しました。

講師は比井崎漁業協同組合女性部(松本香部長)のメンバーら3名で、阿尾漁港で水揚げされたサバとカマスを使用。子どもらは、内臓の取り方やさばき方を教わり、1匹ずつ丁寧にさばきました。さらに、さばいた魚に衣をつけて油で揚げるまでの調理を体験。子どもらは「魚をさばくのは初めて。内臓を取ったり、切ったりするのが難しかった」と話していました。

最後に、お土産として日高町で水揚げされたサバを使った「さばコロッケ」が配布され、参加者は



魚づくしの体験に満足した様子でした。

お土産に配られたさばコロッケは、町内の小中学校や保育所の給食のメニューにも利用されています。